

# 千葉演習林 ボランティア会

Abies 通信 (No.42)

2013. 1. 5

## もくじ

1. 10 月度 Abies ボランティア活動  
天津小学校・緑の教室サポート
2. 11 月度 Abies ボランティア活動  
「野鳥の巣箱をかけよう！」サポート
3. 11 月度 Abies ボランティア活動  
秋の研修会聴講
4. 11 月度 Abies ボランティア活動  
安野二段林の見学
5. 11 月度 Abies ボランティア活動  
シデコブシの会との交流会
6. 11～12 月度 Abies ボランティア活動  
秋の一般公開
7. 12 月度 Abies ボランティア活動  
郷台作業所裏の池整備
8. 1 月度 Abies ボランティア活動予定

## 10 月度 Abies ボランティア活動

### 天津小学校・緑の教室サポート

岩崎 寿一

2012 年 10 月 31 日(水)曇り時々晴、いよいよ冬の到来を暗示する様な冷たい北風が時折吹いてくる天気。毎年恒例の天津小学校「緑の教室」が行われました。

天津小学校 5 年生 32 名、保護者 30 名、教諭 3 名、演習林の皆様、そして Abies 4 名(中原、米倉、岩崎(香)、岩崎(寿))。

小学生 34 名は 4 班に分かれ、次のスケジュールを元気にこなし無事終了しました。

丸太切り：始めは旨くノコギリが使えない人も、すぐに



チェーンソーの実技に目を見張る小学生たち

力強くノコを引けるようになりました。

チェーンソーの実技に、小学生は目を見張って見ていました。

**種まき**：昨年播いたコナラの芽が大きくそだっていました。その横に今年の種を播きました。毎年先輩の横に新しく種を播くって夢が有りますね。

**木登り体験**：ぶり縄を使い3段上まで登った小学生がいました。

**東漢森**：山歩きは、父兄のみなさんが昔を思い出して、懐かしいと大喜びでした。

**清澄寺（千年スギ測定）**：人の輪でスギの周囲長を測りました。高さを三角形で測りましたが写真が無くて残念です。来年はこれを写真にしたら良いと思っています。

**毘沙門（森の説明）**：専門的で難しい話を、分かり易く説明してくれました。

**森林博物資料館（見学）**：動物の剥製や昆虫の標本に興味集中していました。



ぶり縄による木登り



千年スギの胴回りを測ろう！

## 11月度 Abies ボランティア活動

### 「野鳥の巣箱をかけよう！」サポート

恵 京子

2012年11月3日(土)晴天の文化の日、かねてから参加したいと思っていた、「野鳥の巣箱をかけよう！」のサポートに参加しました。

Abies としての活動参加は、今年が2回目のサポートで、今回は米倉さん、椎名さん、恵が参加。巣箱作りと巣箱をかけるお手伝いです。

千葉演習林の社会貢献事業の一つで鴨川市生涯学習課と協力して行う楽しいイベントです。

この日の参加児童数は18名、保護者も一緒に参加して、巣箱作りの会場になった清澄学生宿舎の食堂は、狭いぐらいでした。

巣箱作りの前に、開校(講)式があり鴨川市生涯学習課の担当の川名さんよりご挨拶、参加者の自

己紹介、続いて演習林担当職員の阿達さんから営巣と巣箱についてや、演習林産の材、巣箱を作るための道具等の説明があり、用意された板が配られ、いよいよ巣箱作りの開始です。

そうそう、巣箱作りの前に、忘れてはいけないもの、それは、「鳥を愛する気持ち」。皆で確認しました。

### 【巣箱作りの手順】

テキストを参考に、設計図を見て板(スギ、ヒノキ、マツ等、厚さ 1~1.5 cm、幅 15 cm、長さ 140 cm)に鉛筆と金尺で目印線を引く。

\* 正確に線を引くことが大事なんですって！！

のこぎりで板を切る、穴をあける。

切った板の前部分に巣箱入り口の穴(直径 2.7cm)、底板にドリルで水抜き用の穴、背板部分に巣箱をかける時に木にくくりつける紐通しの穴を開けてもらう。

\* 家庭では、ちょっとできないかな~ドリルがない場合の作り方もテキストに書かれてありました(ホッ)

クギと金槌を使って組み立てる

\* クギをまっすぐに打つのが意外と難しい、クギを持つ手を誤って打たないように！！みな真剣です。屋根の部分に蝶番(ちょうつがい)と留め金を取り付け。シュロ縄紐を通す。

\* 今度はクギでなく、ドライバーを使ってネジで金具を止めます。

組み立て終わったら、マーカーペンで名前や好きな絵を描いて出来上がり。

\* 個性豊かな巣箱が出来上がりました。

巣箱を組み立てる途中で、お昼になり、それぞれ好きな場所で昼食をとり、休憩したのち再び組み立て、名前とイラストの描き込みをして仕上げです。

全員で、出来上がった巣箱を持ち、巣箱位置図をみて、それぞれの木に巣箱をかけることができました。

「私の作った巣箱に巣を作って、卵を産んで、雛がかえってくれるといいな~」参加した誰もが、こう思ったに違いありません。

第二回目の巣箱観察会は、来年の4月6日です。

これまでの活動で清澄作業所に行くたびに巣箱が目にとまり、いくつかを覗いて見たりもして、親鳥を心配させていたかもしれません。

ちょっと反省しながら、来年の巣箱観察会を楽しみに、サポートを終えました。



きれいに並べられた道具にも感動



のこぎりで板を切っています



巣箱に絵を描いています

# 11 月度 Abies ボランティア活動

## 秋の研修会聴講

石松 彰

秋の研修会は 2012 年 11 月 14 日(水)に清澄講義室で行われ、恵、岩崎夫妻、中原、石松夫妻(敬称略)の 6 名が聴講しました。今回の発表は下記の 6 件でした。

### <2012 年千葉演習林 秋の研修会プログラム>

- (1) 2012 年 5 月オーストリア国際学会の様子とバイオマス発電についての報告/當山 啓介
- (2) 千葉演習林の作業日誌について/塚越 剛史
- (3) 二夕間川上流(千葉県鴨川市)の水生昆虫相/三次 充和
- (4)刈払い機研修報告/鶴見 康幸
- (5) 緊急連絡網、自衛消防隊編成表、災害対策本部編成表の確認/村川 功雄
- (6) 東金木材市場視察報告/軽込 勉

午後は山の神様へ参拝し「今後も Abies 活動が安全に遂行できますように」とお祈りしました。その後、二グループに別れ石松 2 名は「清澄作業所内の避難訓練と救命講習会」に参加し他 4 名は安野二段林を見学しました。

本報告は、今回二グループに分かれましたので石松 2 名参加の体験報告をします。

### <清澄作業所内の避難訓練と救命講習会/講師：鴨川消防署天津小湊分遣所>

#### (1)清澄作業所内の避難訓練

- ・自衛消防訓練は毎年行っている
- ・避難訓練実施概要
  - 火災発見場所は厨房より出火
  - 火事発見時まずは消防署へ連絡
  - 被災者が居れば助ける
  - 余裕あれば消火器を使用
  - 消火は徐々に火に近づく、他注意 5 点
  - 消火器の使い方を実施訓練



厨房の火災被害と火の始末状況を報告

#### (2)救命講習会(人が倒れている場合の対処方法)

- 反応を確認する(観察)
- 助けを呼ぶ(処置)
- 119 番通報と AED の手配
- 気道の確保と呼吸の確認(観察)
- 正常な呼吸をしているか

人工呼吸 2 回（処置）  
胸骨圧迫 30 回と人工呼吸 2 回  
の組合せを繰り返す（処置）  
A E D 到着（処置）  
電源を入れる。電極パッドを装着する。  
心電図の解析（観察）  
電気ショックは必要か？

必要なし ただちに胸骨圧迫と人工呼吸  
を再開（5 サイクル 2 分間）

必要あり 電気ショック 1 回

その後ただちに胸骨圧迫と人工呼吸を再開（5 サイクル 2 分間）



胸骨圧迫 30 回と  
人工呼吸 2 回の組合せを繰り返す

#### 【救命講習会の感想】

今回、救命講習会を受けようと思ったきっかけは、山の中や日ごろいつどんな事故に遭遇するかわからない。この時に必ず役に立つと思って挑んだのですが、いざ人形相手に実施訓練を受けてみると、全く思うようにできませんでした。

やはり訓練は面倒くさながら機会をみて練習を継続しなくては、と反省しました。

## 11 月度 Abies ボランティア活動 安野二段林の見学

岩崎 寿一

2012 年 11 月 14 日（水）の秋の研修会聴講後、Abies 会員 4 名（恵、中原、岩崎（香）、岩崎（寿一））で安野二段林の見学に出かけました。猪ノ川林道新田から入ります。

安野二段林はこの夏、森林経理学研究室の龍原（たつはら）先生のお手伝いで、20 年生の杉と檜の成長測定をした所です。

上木のスギは 100 年を越した高齢樹です。この森の美しさと、イヌシデ、イヌマキ、イタヤカエデ、ホオノキ、カツラ、等の巨木に心惹かれ、再び訪れたいと思い出かけました。

巨樹の葉はみな落ちており、明るい空間が広がっていました。カギカズラの鉤が目立って、ついつい写真を取りました。ナツエビネも来年の花が楽しみです。



鉤がついているカギカズラ

巨大なトゲのあったフコザンショウを見に行きました。太い枝が枯れているのを見付けたので中原さんが“元気になるように”と剪定してくれました。

帰り道、コナラとモミの見本林に出会いました。此処は平地ですが、端は 30 メートル程切り立った崖になっており、下には猪ノ川が流れています。1 時間程景色に浸って戻りました。

この場所は Abies のみなさんにも是非紹介したいと思っています。

# 11 月度 Abies ボランティア活動

## シデコブシの会との交流会

日 時 2012 年 11 月 24 日 (土) ~ 25 日 (日)

参加者 シデコブシの会 10 名 Abies12 名、千葉演習林の先生 2 名

場 所 24 日 (土) 清澄周辺 25 日 (日) 猪ノ川林道と郷台

# 11 ~ 12 月度 Abies ボランティア活動

## 秋の一般公開サポート

事務局

日 時 2012 年 11 月 23 日 (祝) 24 日 (土) 12 月 1 日 (土) 2 日 (日)

参加者 11 月 23 日 : 7 名 11 月 24 日 : 5 名 12 月 1 日 : 4 名 12 月 2 日 : 6 名

天候にはあまり恵まれず 4 日間中 3 日間は雨となりました。

寒さが厳しい一般公開でしたが、無事に終わることが出来ました。

来園者 4,370 人 (小屋ノ沢まで 2,103 人)

11/23 (金 祝) 430 人 (小屋ノ沢 296 人) 一日雨天の為、14:00 ~ 追い出し作業

11/24 (土) 1,251 人 (小屋ノ沢 668 人) 午後 13:00 頃まで雨天

12/1 (土) 1,560 人 (小屋ノ沢 不明) 雨天の為、早めに切り上げた

12/2 (日) 1,129 人 (小屋ノ沢 422 人)



にぎわう黒滝前の林道

一般公開林道の様子



# 12月度 Abies ボランティア活動

## ゆうゆうクラブガイド

岩崎 寿一

2012年12月8日(土) 天気は晴れ、柏ゆうゆうクラブの皆様23名、紅葉の猪ノ川林道を御案内しました。Abiesから米倉さん、長谷川さん、岩崎3名が案内役として参加しました。

11時00分 長崎十字路で待ち合わせ、時間通りに皆さんと合流しました。折木沢ポート手前の駐車場で、自己紹介や演習林内での注意事項、ゲート閉鎖時のお願いなどのミーティングを行った後、準備体操をして出発しました。



前夜の強風のため猪ノ川林道はモミジの葉で絨毯を敷き詰めたようになっていました。

皆さん歓声を上げてモミジを踏み分け歩きました。紅葉もたくさん残っていて、日光に透けた色がとても美しい光景でした。

予定では郷台宿舎で昼食を取る事にしていましたが、時間的に無理であったため小屋ノ沢でお弁当にして引き返しました。ゆうゆうクラブの皆様は歩行には時間がかかると思っていたのですが、思いの外健脚揃いで予定より少し早く黒滝ゲートを出ることが出来ました。

駐車場でクールダウンの体操後長崎十字路までお送りしました。



最後は皆さんとお友達の様になっていて、又会おうねとお互い手を振ってお別れしました。

柏からの電車の旅は遠かったが、すばらしい場所と、天気にも恵まれて来て良かったと喜んでおられました。

ゆうゆうクラブ、リーダーの大神さんが写して下さいましたので添付します。

(出発前のミーティングと柚ノ木歩道下での写真です。)

# 12 月度 Abies ボランティア活動

## 郷台作業所裏の池整備

長谷川 由美子

2012 年 12 月 12 日 (水) 晴れ

参加者：専門家 2 名、職員 2 名、Abies 4 名

火を炊いてもらいながら作業開始。 あっという間にみんな泥だらけ。イモリのカウントをするのでバケツリレーをしながら先生一人がチェックしているの、午前中は整備の方があまりはかどらなかった。生き物の気配があまり無いので、午後からはやり方を変え一気に作業がはかどった。もしかしたらイモリも一緒に流されたかも・・・でも、いずれ戻って来るから心配ないとのこと。午前中より、暖かくなり、作業が進むので暑いぐらいだった。



カウント出来たのはイモリ 1 匹、カエル 2 匹(ヤマアカガエルとツチガエル)ヤゴ 2 匹だけだった。昼食の時に前に池でカウントできているイモリの写真を見せていただいたり、寿命についてお聞きしたり。カエルについても色々教えていただいた。

このイモリは比較的長生きなのだそうです。指を切って骨で年齢を判断するそうです。

一番長生きはメスの 23 歳。オスは 19 歳だったかな。

また、お腹の模様で識別、赤い色や黒い部分がこんなにも違うのか！と比較的面白かったです。(写真ですが)また今まで何気なく見ていてトカゲのような尻尾だと思っていたのですがイモリの尻尾をよく観て、やはり水生動物なんだと実感(私の印象ではどじょうみたい)。また、カエルのオスの親指にタコがあるのを見ました。交尾の時にメスをしっかり捕まえるためだとか。自然の摂理と色々間近に観察出来て、楽しく、作業が出来ました。予定の終了時間より早めに、このぐらいで 2~3 年は問題なく観察出来るだろうということです。

# 1 月度 Abies ボランティア活動予定

1 月 29 日 (火) ~ 30 日 (水) シカ生息数調査

詳細は事務局から別途お知らせしたとおりです。

千葉県演習林ボランティア会 Abies 通信 No.42

〒299-5503 千葉県鴨川市天津 770 東京大学千葉演習林

TEL:04-7094-0621 FAX:04-7094-2321